

# KU 神奈川大学



法学入門



経済入門



国際経営入門



ことばと文化



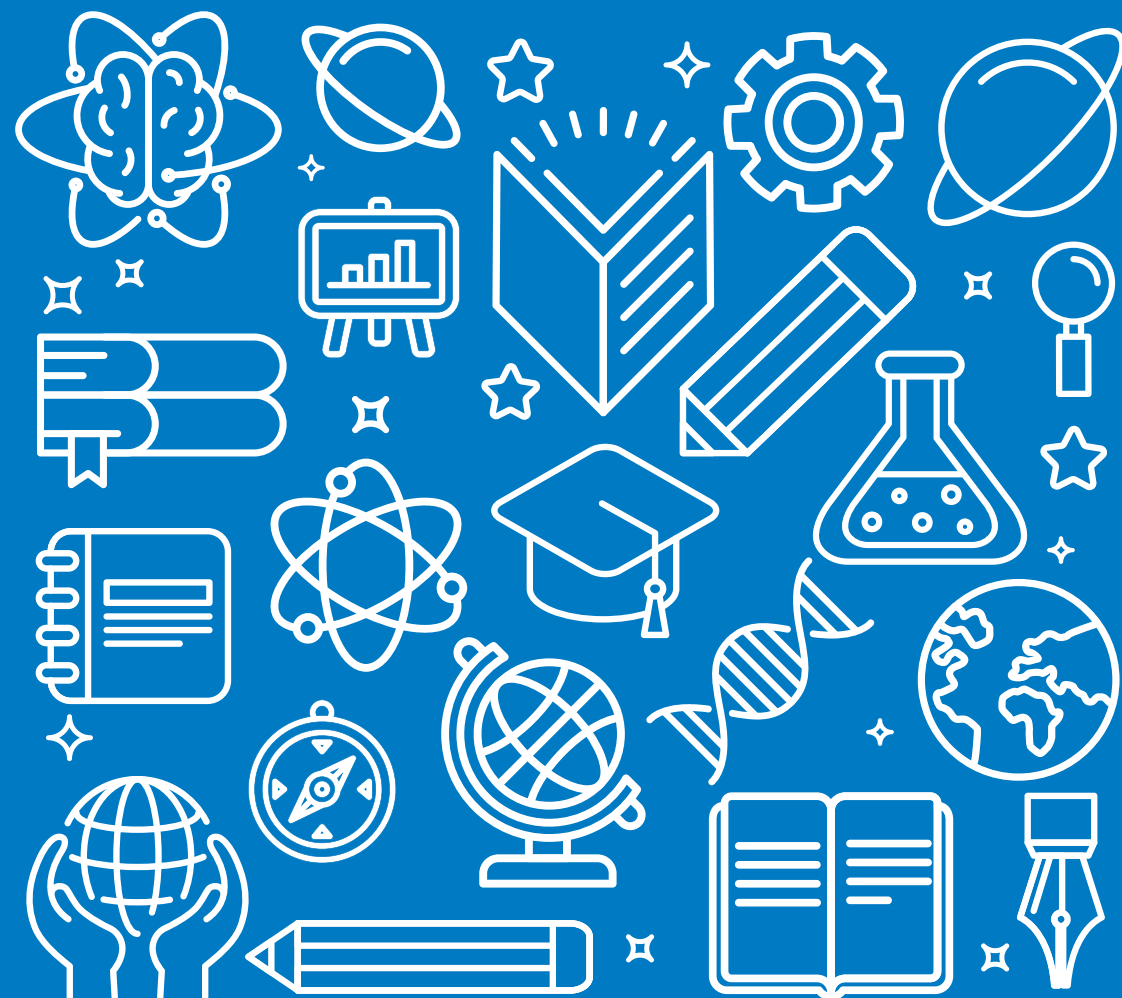
人間と社会



理学入門



工学入門



## 2019年 高校生向け 公開講座

神奈川大学では、大学に関心のある高校生や受験生のみなさんに、実際に大学の先生の授業を体験できる「高校生向け公開講座」を実施します。30人程のクラスのため、先生との距離も近く、とてもアットホームです。夏のオープンキャンパスの前に、一足先に“大学生”の雰囲気味わってみませんか？  
キャンパスツアーも行います！

受講料は  
無料です

# 高校生向け 公開講座

各日程で2科目まで受講ができます!

1限(13:30~15:00)、2限(15:20~16:50)から1科目ずつ  
興味のある講座を選んでください。

6月1日(土)

6月22日(土)

7月13日(土)



## 法学入門

1限 13:30~15:00 3号館307教室

### 参議院と日本政治

小山 吉亮 (神奈川大学法学部准教授)

今年の夏には参議院議員選挙が実施される予定ですが、参議院は何のために存在するのでしょうか。日本国憲法では衆議院の優越が定められているため、参議院の存在意義がわかりにくくなっており、ときには参議院不要論が飛び出すこともあります。しかし、参議院は日本の政治に大きな影響を与えてきました。この授業では日本政治の歴史や外国の議会の例を参考にしながら、日本の議会のあり方について考えてみます。

2限 15:20~16:50 3号館307教室

### 法は家庭にはいらず?—法とは何か、そしてどうあるべきか?

井上 匡子 (神奈川大学法学部教授)

現在、家族や家庭を舞台として、ドメスティック・バイオレンス、子どもへの虐待、貧困問題など、様々な深刻な問題が起きています。また、生殖補助医療の発達や定着による新たな問題も生じています。このような家族や家庭をめぐる問題に法や司法はどのような役割を果たしているのでしょうか。そして、果たすべきなののでしょうか。この講座では、身近な家族や家庭、恋人の間での法的問題を題材に、「法とは何か?」を考えます。

1限 13:30~15:00 3号館307教室

### 人権とジェンダーから世界を見てみよう

近江 美保 (神奈川大学法学部教授)

「人権」という言葉はみなさんもよく聞くと思いますが、「人権」とはどのようなものなのでしょうか。第二次世界大戦後の国際社会では、国連を中心に人権を守るための取組みを進めてきました。でも、今も人権が守られていない人はたくさんいます。「ジェンダー」という言葉も聞いたことがあると思いますが、これは人権とどのような関係にあるのでしょうか。「人権」と「ジェンダー」を手掛かりに、より多様な世界の見方を学んでみましょう。



## 経済入門

2限 15:20~16:50 3号館406教室

### ビジネス・エコノミクス

原口 純一 (神奈川大学経済学部助教)

企業は様々な戦略を駆使してお客さんを獲得しようと日々努力しています。映画館の学割、ファストフードのセット割、テーマパークの年間パスや人気俳優を採用した広告などは私たちの身近な一例です。こうした戦略には、無料のスマートフォンアプリなど、一見するといかに利益につながるかわからないものもあります。企業のこのような行動や戦略にはどのような意図や効果があるのでしょうか。本講座では企業の戦略や行動を経済学的視点で解き明かし、その背後にあるメカニズムを理解していきます。

1限 13:30~15:00 3号館406教室

### データから何が分かるのか

清水 俊裕 (神奈川大学経済学部准教授)

最近、社会のあらゆる場面でデータが重要視されるようになってきました。自らの主張が単なる思い込みではないことを示すためには、根拠となるデータを出す必要があるからです。しかし、データを集めてきて並べるだけで、何が分かるようになるわけではありません。それどころか、データの読み方を知らないために、全く根拠のない主張を展開してしまうことまでありうるのです。この講座では「正しいデータの読み方」について、具体例とともに解説します。

2限 15:20~16:50 3号館406教室

### マーケティングってなにをするの?

ハツ橋 治郎 (神奈川大学経済学部准教授)

経済と経営はどう違うのでしょうか? この2つの言葉は似ていますが、勉強する内容はかなり違います。この講座では経済と経営をくらべることから始めます。そして、経営の中のマーケティングについて話したいと思います。マーケティングはよく聞く言葉ですが、なにをすることなのかかわかりにくい活動です。マーケティングがどんな活動か考えることで、経営学のイメージをつかんでみましょう。



## 国際経営入門

1限 13:30~15:00 3号館406教室

### 今日の国際政治とナショナリズム

吉留 公太 (神奈川大学経営学部教授)

イギリスのEU離脱投票や「アメリカ・ファースト」など、今日の国際政治を語るうえで「ポピュリズム」などと並んで、ナショナリズムはとても重要な概念です。この講座では、まず、ナショナリズムとはどのような概念なのかについて歴史的な経緯と学問的な解釈を振り返ります。そして、ナショナリズムが今日の国際政治に与えている影響だけでなく、皆さんの生活に及ぼしている影響についても考えてみます。

2限 15:20~16:50 3号館406教室

### 生産管理入門—簡単な在庫ゲームを通して—

山崎 友彰 (神奈川大学経営学部准教授)

工場などの生産現場で生じている様々な課題のひとつに在庫管理があります。お客さんの注文に備えてあらかじめ商品や材料を揃えておく業務です。揃えておく商品や材料が少なすぎると売り上げが伸びず、多すぎると費用が増えてしまいます。とても単純な課題ですが、注文が不確定である限り100点満点の答えは出すことができません。単純なのに難しい在庫管理という課題を体験してもらい、この課題にどのようなアプローチがされているか等を紹介していきます。

1限 13:30~15:00 3号館406教室

### ラテンアメリカから世界を見る

兒島 峰 (神奈川大学経営学部准教授)

南北アメリカ大陸からカナダとアメリカ合衆国を除いた地域を「ラテンアメリカ」と呼び、たいいていの場合、カリブ海にある国々も含んだ地域を指します。皆さんはこの地域のことをどのくらい知っていますか。この地域には、平和の輸出国と呼ばれるコスタリカや、医療の輸出国キューバといった国があり、常に「世界幸福度ランキング」の上位を占めていることを知っていますか。ラテンアメリカから世界を見れば、これまでとは違った世界が見えるかもしれません。



## ことばと文化

2限 15:20~16:50 3号館408教室

### 比較言語・文化を勉強する価値や楽しみ

ウィリアム・マコウミ (神奈川大学外国語学部教授)

現在の多文化的社会では、他言語を話す人々と交流することや他の文化的価値観を持つ人と出会う可能性が高くなっています。文化や言語には必ず構造があり、各文化には自らの独特な構造があるという知識はますます必要となります。大学では、専門的な知識を得るだけでなく、一般的に言語の構造を意識するため、他の言語や文化について知識を得るため、多文化を知る教養ある「文化人」になるため、自分の言語や文化もより深く知るようになり、他言語文化の人々の見方や考え方を知るようになるでしょう。それは外国語を学ぶ重要な「価値」です。

1限 13:30~15:00 3号館408教室

### スペイン語入門

アルトゥーロ・パロン (神奈川大学外国語学部准教授)

外国語の勉強をするとき、言葉とともに文化的背景を知ることがとても大切です。はじめにスペイン語圏の文化と歴史の大事なポイントについて話し、日本との関係について説明します。そのあとで、スペイン語と日本語の簡単な比較をします。最後に、基本の挨拶と発音の練習をしながら皆さんの知っている歌を歌ってみましょう。

2限 15:20~16:50 3号館408教室

### 中国の言葉と文化

鈴木 陽一 (神奈川大学外国語学部教授)

中国語→漢語は漢字によって表記される。数千年の歴史と数万にも及ぶ文字数を有する漢字は、それが東アジアで無数の人々が使い続けてきたということを見えにくくさせる。漢字が完全に自らの文字と化してしまっただ東アジアの地域に暮らす人々にとっては特に、漢字の向こうに大陸の無数の人々の暮らしを想像することは不可能に近い。そこで、この授業では、食に関する様々な言葉と漢字を取り上げながら、現在の中国の各地域の食文化が各地域の自然環境と、独自の生活を営んできた諸民族の歴史と密接につながっていることをお話し、あの複雑で奇怪にさえ見える漢字の向こうに、人々の暮らしと喜怒哀楽があることを感じ取ってもらおうと思う。



## 人間と社会

1限 13:30~15:00 3号館408教室

### アジアのなかの日本: 外国人との共生

永野 善子 (神奈川大学人間科学部教授)

神奈川県、とくに横浜市には、歴史的に外国人が多く定住してきた。戦前から日本に定住した中国人やコリアンをオールドカマーと呼び、1980年代後半以降に来日した中国人、ブラジル人、フィリピン人などの外国人をニューカマーと呼んでいる。この講義では、グローバル化の進展のなかで、日本における「多文化共生」について理解を深めることを、その課題とした。

2限 15:20~16:50 3号館408教室

### あなたは何を視ているのか—視るという仕組み

吉澤 達也 (神奈川大学人間科学部教授)

普段、私たちは目の前に見えているものは、必ずそこに存在し、他の人にも同じように知覚されていると理解しています。例えば、Tシャツを掛けているハンガーは、その一部が見えていませんが、ハンガー全体の存在を疑いません。Tシャツに覆われているハンガーの部分が見えていなくても、欠けたハンガーの一部をそこに視ているのです。このように、私たちは視たいと思うように見えているものを脳の中で変更しています。このような視るという仕組みについて学びます。

1限 13:30~15:00 3号館408教室

### トレーニングの科学的基礎

渡部 かなえ (神奈川大学人間科学部教授)

100m走で金メダルを取るにはトップスピードで約10秒走れることが重要ですが、駅伝でタスキをつなぐには20km走りきらねばなりません。体の仕組みの何が違うのでしょうか。練習時間があまりとれないサッカー部や初心者が多いアメフト部が、早く強くなりたくて強豪チームの指導法や練習法をまねても強くなれず、故障者が出てさらに弱体化したりするのはなぜでしょうか。トレーニングの科学的基礎が分かれば答えが分かります。



## 理学入門

2限 15:20~16:50 3号館308室

### 数学の過去・現在・未来

長 宗雄 (神奈川大学理学部教授)

タイトルから講義内容はおおむね理解できると思いますが、これまで人類が取り組んできた問題について、歴史的な順序に従って解説しながら、現在取り組んでいる問題について概説します。数学は自分で考えて解決法を見つけ出すことが重要ですので、一方的な講義ではなく、問題を一緒に考えながら講義を進めます。※講義には10cm程度の定規を持参してください。

1限 13:30~15:00 3号館308教室

### 身近にある発光化学反応

山西 克典 (神奈川大学理学部特別助教)

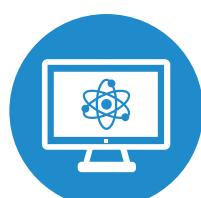
「化学発光」は、私たちの身近な所に存在し様々な形で利用されています。例えば、ルミノールの化学発光は科学捜査に利用され、サイリウムの化学発光はコンサートやお祭りなどでケミカルライトとして使用されています。また、生物において酵素が関与する化学発光は生物発光と呼ばれています。このような身近に用いられている化学発光の原理を簡単に解説し、実物を用いた「化学発光」の実験を行います。

2限 15:20~16:50 3号館308教室

### 人工知能の原理—機械学習の基本枠組み

高藤 和巳 (神奈川大学理学部教授)

人工知能(AI: Artificial Intelligence)で最も注目を集める核技術は、機械学習(ML: Machine Learning)と呼ばれる方法です。本授業では、機械学習の基本枠組みと学習アルゴリズムの概要について、関数近似に基づく法則発見問題や、文書群や医療診断データなど多様な大規模データの視覚化などを具体例として解説していきます。また、Twitterなどソーシャルネットワーク上での情報拡散モデルについても解説し、機械学習に基づくデータ分析の実践例などについても紹介します。



## 工学入門

1限 13:30~15:00 3号館308教室

### 街や建築の楽しい見方

曾我部 昌史 (神奈川大学工学部教授)

街や建築は私たちの暮らしの受け皿です。身近な存在だから何気なく見過ごしているでしょう。一方、街や建築は誰かがデザインをして生みだされたものです。いろいろなことを考えて、その結果としてデザインが決められているのです。どんなことを考えた結果なのでしょう。それがわかると、何気なく見過ごしていた街や建築にどんな工夫が込められているのかが理解できるようになります。見るのが楽しくなってきます。具体的な事例を題材に、街や建築の楽しい見方を解説します。

2限 15:20~16:50 3号館308教室

### その課題、経営工学が解決します!

窪谷 浩人 (神奈川大学工学部教授) / 藤江 遼 (神奈川大学工学部特別助教)

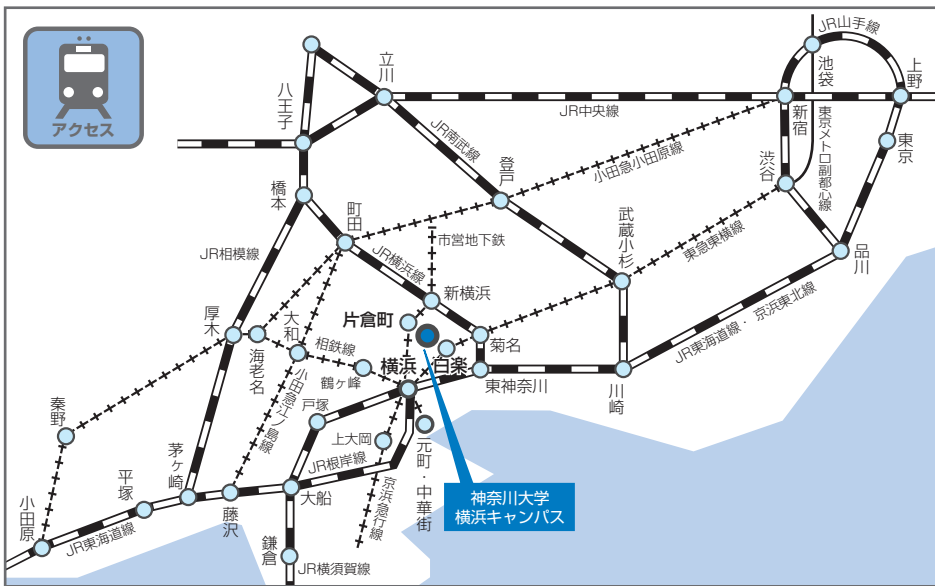
経営工学は、社会で起こるあらゆる問題を数理的に解決することを目指す学問です。皆さんの身近にある問題も例外ではありません。例えば、テーマパークで目一杯楽しむためにアトラクションをめぐる順番を考えたことや、一夜漬けの試験対策で勉強時間の配分に悩んだ経験はありませんか?この講義では「組み合わせ最適化」と呼ばれる問題とその解決の難しさを身近な例で体験してもらい、現実社会が抱える様々な課題と結びついていることを学びます。

1限 13:30~15:00 3号館308教室

### 数学パズル=人工知能の基礎

瀬古沢 照治 (神奈川大学工学部教授)

人工知能の基礎となる有名な数学パズル問題を計5つ紹介します。それらの解決モデルや分析プログラムを示すと共に、問題の最適化やアルゴリズムについての話題を提供します。良く知っているパズル問題が数学的に解けることの驚きと喜びを感じてください。数学パズルは人工知能の基礎となり、高校の数学とは異なる世界を覗き見ます。学習する機械、人間より賢い機械、人には制御できない知能が生まれる可能性についても考えたいと思います。



## 受講の手引き

- 受講資格 各講座のテーマに関心・興味を持つ高校生・受験生であれば受講できます。
- 会場 神奈川大学横浜キャンパス 3号館
- 受講料 無料
- 募集人数 各講座とも約30名
- 申込締切 各講座の実施日2週間前
- 申込方法

### ① インターネットによる申込み

神奈川大学HPの「高校生向け公開講座」にアクセスし、申込みフォームからお申し込みください。5月1日(水)より受け付け開始予定です。

### ② 郵便またはFAXによる申込み

「公開講座申込書」に必要事項を記入のうえ、お送りください。  
〒221-8686 (住所は記載不要です) 神奈川大学広報事業課 FAX: 045-481-9300  
※収集した個人情報は講座の円滑な運営のために使用し、責任を持って管理します。



### ■ 受講案内通知

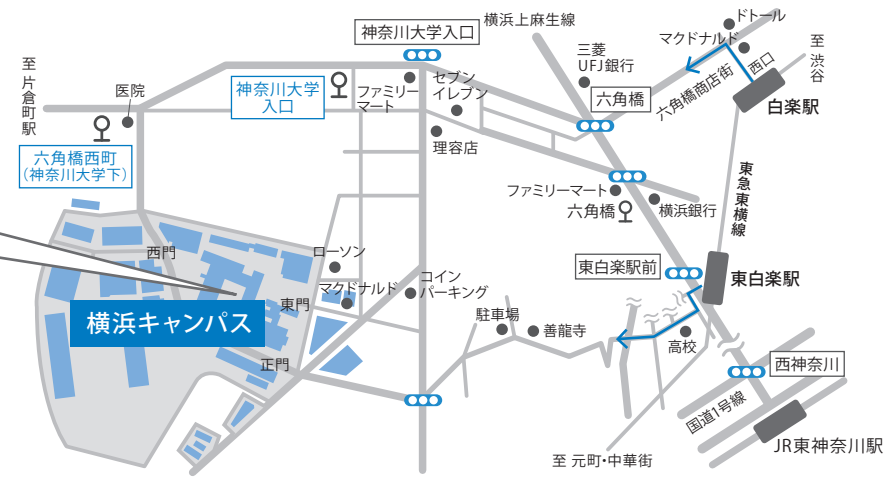
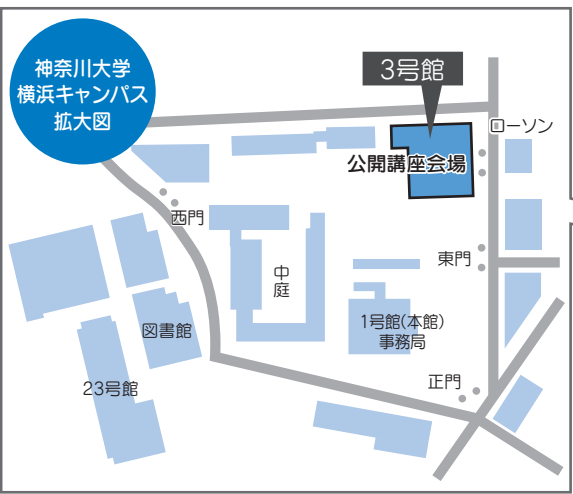
①による申込みの場合は、申込み完了メールを配信いたします。翌日になっても届かない場合は、お問い合わせください。②による申込の場合は、講座実施一週間前にお送りいたします。

## キャンパスツアー開催

毎回キャンパスツアーを2回実施します。希望者は都合の良い時間を選んでお申し込みください。

- ① 12:50~13:20
- ② 14:40~15:10

## 会場案内図



## お申し込みにあたってのご注意

- 各講座とも定員に満たない場合は、講座開講時まで随時受け付けます。
- 各講座とも受講申込者が極端に少ない場合や、講座担当講師の緊急な都合などにより、講座の開講を中止または日程を変更することがあります。
- 日程や時間が重ならない限り、複数の講座を受講できます。
- 各講座とも定員を大幅に超えた場合は抽選とさせていただきます。
- 講座申込後、やむを得ずキャンセルされる場合は、速やかに広報事業課までご連絡ください。
- 講師や他の受講生に迷惑のかかるような行為があった場合は、受講をお断りすることがあります。
- 教室内での飲食はご遠慮ください。
- 盗難・その他の事故については責任を負いかねます。

- 東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車徒歩13分
- 横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用(東神奈川駅西口経由)
  - 【1番乗場36系統】菅田町/緑車庫行 約14分「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車
  - 【1番乗場82系統】八反橋/神大寺入口行 約14分「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車
- 片倉町駅前(横浜市営地下鉄)より横浜市営バス利用
  - 【2番乗場36・82系統】東神奈川駅西口/横浜駅西口行 約6分「六角橋西町」または「神奈川大学入口」下車

お問い合わせ・お申し込み  
**KU** 神奈川大学広報事業課  
 〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

TEL 045-481-5661(代)  
 FAX 045-481-9300  
 HP <http://sp.kanagawa-u.ac.jp/community/extension/>